

まもる便り

十月号



全国環境ISO学生大会 に参加しました！



→大会の集合写真

8月27日(水)、
28日(木)に中部大
学で開催された、第
8回全国環境
ISO学生大会に
参加しました。この
大会は、EMSの
運用に取り組む全
国の大学生が集い、
互いの活動報告や
情報交換を行う、学
生主催の大会です。



↑基調講演の様子

1日目は基調講演、
各大学の活動紹介な
どが行われ、2日目
は分科会が行われま
した。
この大会に参加し
て、他大学の学生と
交流することができ、
今後の活動に活かせ
るようなことをたく
さん学べました。

発行年月日
2014年10月15日

発行人
環境ISO学生委員会
栗田 篤志

編集者より
ひとこと

先日誕生日を迎えました、栗田です。10月はイベントが盛りだくさんで楽しいですね。体調には気を付けて頑張ってくださいませう。

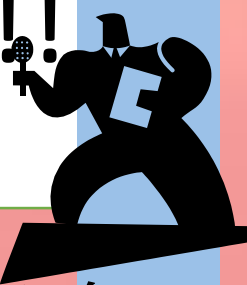
←発表の様子



来年の全国環境
ISO学生大会
は、三重大学で開
催されます。今年
の大会を参考にし
て、より良い大会
ができるように、
頑張りたいです。
(文責…福田あかり)

委員会活動インタビュー第2弾!!

～担当者に聞く!松名瀬干潟清掃～



8月24日(日)松阪市の松名瀬干潟にて、清掃活動を行いました。当委員会では、これまで三重大大学前にある町屋海岸の清掃活動を継続して行ってきましたが、松名瀬干潟の清掃活動は今回が初めてでした。清掃終了後には、植生や生き物の観察会も行われ、大勢の参加者が松名瀬干潟の幅広い生態系を観察しました。



今回のインタ

ビューでは、松

名瀬干潟清掃

活動の準備や当

日の進行役な

どを務めた、地

域連携部2年

の森元さん、同

部1年の池口

さんにお話を伺

いました。

Q: 今回の干潟清掃で大変だったことは何ですか?

A: 松名瀬干潟という場所はとても広く、当日のイベント運営のために随所に配置した学生委員間の状況確認が大変でした。

(森元さん)

松名瀬干潟清掃の活動は今回が初めてだったので、当日までの準備の中で、学生委員の仕事の分担方法を支援室の方々と話し合ったり、担当区域の振り分けなどをを行うのが大変でした。

(池口さん)

Q: 楽しかったこと・嬉しかったことは何かありましたか?

A: 当日多くの方に参加していただき、みんな協力して清掃したことで、きれいな砂浜を見るととても嬉しく思いました。

(森元さん)

様々な年齢層の方々がたくさん参加してくださり、コミュニケーションを取りながら、楽しみつづ活動することができました。

(池口さん)



↑清掃後の集合写真

→清掃活動の様子



↑インタビューの様子

Q 松名瀬干潟清掃の時に気を付けたことはありますか？

A 準備段階での学生委員間の情報共有をキチンと行うように意識しました。打ち合わせの内容などを全体で共有するというのが難しかったので、それらは今後の課題だと思います。

(森元さん)

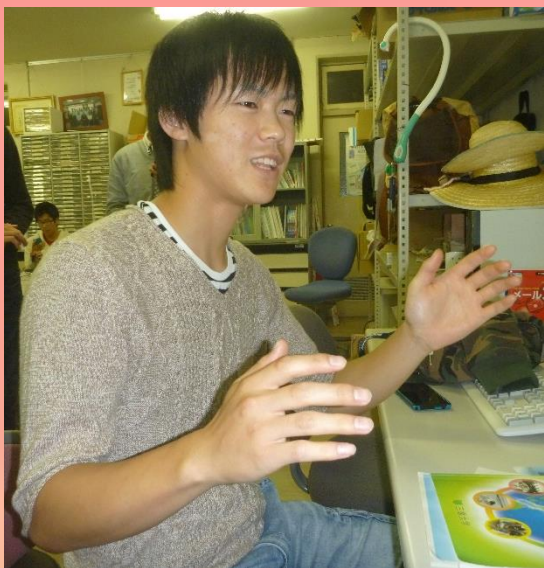
学生委員としてきちんとした服装をする、明るい態度で挨拶をする、笑顔で楽しそうに活動を行うなど主に態度の面で、学生委員として見られていることを意識しました。
(池口さん)

Q 今後の活動について教えてください。

A 松名瀬での活動は今回が初めてだったので、こうすればよかったという反省点や、ここは上手くいったというような良かった点などが挙げられました。

今後も松名瀬干潟での活動を継続していくためにも、職員の方々との協力の体制を整えていきたいと思っています。また、打ち合わせ時の学生委員の参加者を増やすなど、学生委員全体が関わることをできるようにしていきたいと思っています。

(森元さん)



↑活動の様子を熱心に話す森元さん

感想募集中！

学内3か所(共通教育1号館、環境・情報科学館1階、翠陵会館)に設置してあるまもるボックスにてまもる便りの感想を募集しています。ご意見・ご要望等ございましたら是非投稿お願いします。

委員会のHPはこちらから↓



↑楽しそうに話す池口さん

参加者の方々とのコミュニケーションをもっと積極的に取っていききたいと思います。また、コミュニケーションをとる際にも、ただ話をするだけではなく、委員会の活動の紹介も行い、一般の方々にも自分たちの活動を広く知っていただけるように意識して、コミュニケーションをとっていききたいと思います。

(池口さん)

インタビューにご協力していただいたお二人、ありがとうございました。(文責：栗田篤志)